

氏名	坪 田 松三郎
学 位 の 種 類	医 学 博 士
学 位 授 与 番 号	乙 第 1 2 0 7 号
学 位 授 与 の 日 付	昭和56年 6 月30 日
学 位 授 与 の 要 件	博士の学位論文提出者（学位規則第 5 条第 2 項該当）
学 位 論 文 題 目	心臓神経節の分布に関する形態学的研究
論 文 審 査 委 員	教授 新見嘉兵衛 教授 村上宅郎 教授 中山 沃

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

ラットの心臓神経節を検索するために心臓，血管，および気管を含めた部位の連続水平切片を描写し，その再構築図を作り研究を行った。

その結果，大動脈系や大静脈系の血管壁には心臓神経節は存在しなかった。肺動脈には小型の神経節が散在性に分布していた。肺静脈壁には大型，中型，および小型の神経節が混在し，密集していた。また左右の心房や心室，あるいは刺激伝導系内には全く心臓神経節の分布はみなかった。

上記の所見より，ラットの心臓神経節と他動物の心臓神経節の分布状態に関して比較解剖学的な検討が行われた。

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究はラット心臓とこれに出入する血管および気管までを含めた部位における心臓神経節の分布状態を明らかにしたもので，この方面における重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。

よって，本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。